令和４年８月１日 第167号

議会だより

なかさつない

美しい村！なかさつない!!（メインストリート花植え　６月７日）

６月定例会

農業委員の任命同意、条例改正、工事請負契約締結など … Ｐ２～３
補正予算 …… Ｐ４～５
一般質問 …… Ｐ６～７
第３回・第４回臨時会 …… Ｐ８～９
視察受入、広報モニターの想い、編集後記など …… Ｐ10

発行／北海道河西郡中札内村議会　　編集／中札内村議会広報特別委員会
〒089-1392 北海道河西郡中札内村東１条南１丁目２番地１　☎0155-67-2497　FAX68-3911
URL:https://www.vill.nakasatsunai.hokkaido.jp/　　E-mail:g-gikai@vill.nakasatsunai.hokkaido.jp

～鉄道記念公園整備に着手！～

中札内村議会6月定例会は、6月8日に招集され、会期を17日までの10日間とし、意見書1件、報告2件、議案22件を審議し、原案どおり可決しました。
再開した17日には、請願2件を採択しました。
その後、3人の議員が一般質問を行いました。

6月8日

報告

●繰越明許費繰越計算書

令和3年度に一般会計補正予算で繰越明許費の設定を行った各事業について、地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告するもの。

●事故繰越繰越計算書

令和3年度に一般会計補正予算で計上した『道の駅電力計交換事業』と『災害復旧事業』について、年度内の完了が困難となったことから、地方自治法施行令第150条第3項の規定により報告するもの。

農業委員会委員の任命同意

農業委員会委員1名が4月26日をもって辞任したことから、推薦のあった水崎勝秀氏の任命に同意しました。

辺地計画の策定

●元更別辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について

●南常盤辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について

●西札内辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について

●西戸蔦辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について

国営応急対策特別事業、林道点検診断・保全整備事業、林道専用道整備事業の財源として辺地債を充当するため、辺地総合整備計画の策定を行おうとするもので、北海道知事との協議が整ったことから、議会の議決を得るもの。
これにより充当が見込まれる財源額は、5090万円である。

規約の変更

●北海道市町村総合事務組合規約の変更

●北海道市町村職員退職手当組合規約の変更

●北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更

新たに上川中部福祉事務組合が加入したことに伴う組合規約の変更を行うもの。

条例改正

●中札内村税条例の一部改正

本村に鉱泉浴場が開設されるため、地方税法に基づく入湯税を規定する条文を新たに設ける必要が生じたことから、本村条例の一部を改正するもの。

●中札内村国民健康保険税条例の一部改正

国において本年2月18日付で公布、4月1日から施行された『国民健康保険法施行令』の一部改正に伴い、現行条例の内容を調整する必要が生じたことから、本村条例の一部を改正するもの。

●中札内村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

国で定める『特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準』の一部改正により、保育園業務において書面に代えて電磁的方法による対応も可能とされたことに伴い、本村条例の一部を改正するもの。

令和４年６月定例会

工事請負契約締結

●高区配水池耐震補強工事　5973万円

令和5年3月10日までの工期で、永井工業株式会社と工事請負契約することを可決しました。

高区配水池の耐震補強工事及び配水池内配管布設替工事等を行うもの。

●鉄道記念公園周辺整備工事　1億6940万円

令和4年11月30日までの工期で、永井工業株式会社と工事請負契約することを可決しました。

鉄道記念公園を再整備するもので、ウォーキングコース、中型複合遊具等の遊具、噴水広場、ベンチ、東屋（あずまや）、築山、歴史追想ゾーン、駐車場を整備するもの。

●中札内小学校外部塗装・屋上防水等工事　1億3365万円

令和5年11月30日までの工期で、株式会社西川工務店と工事請負契約することを可決しました。

中札内小学校における校舎棟及び屋内運動場の外壁塗装、校舎屋上の防水工事、学校給食調理場における外壁塗装、屋上防水工事等を行うもの。

問　落札率が56・31％で予定価格との差が約1億円とのことだが、説明をしてほしい。

答　指名競争入札に参加した7社とも、予定価格を下回る価格であった。

また、他の業者と比較しても、突出した落札額ではなかったことから、入札は有効である。

問　予定価格に問題はなかったのか。

答　北海道積算単価表に基づく単価を採用しているとともに、単価表にないものについては見積書を徴して単価を決定していることから、適正である。

また、後で検証した結果においても、不合理な部分はなかった。

塗装等が行われる中札内小学校

◇意見書◇

●森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実・強化を求める意見書

森林・林業・木材産業によるグリーン成長が実現できるよう、施策の充実・強化を図るための措置を講ずるよう強く要望する。

提出者　宮部　修一　　賛成者　中西　千尋

―意見書は採択となり、関係大臣並びに関係機関に提出しました。―

◇請願◇

●２０２３年度地方財政の充実・強化を求める意見書の採択を求める請願

●２０２２年度北海道最低賃金改正等に関する意見書の採択を求める請願

提案者　中札内村地区連合会　紹介議員　大和田　彰子

― 同趣旨の意見書を関係大臣並びに関係機関に提出しました。―

暴風被害による倒木処理に係る補正予算等を可決

～災害復旧に必要な消耗品も購入～

歳入・歳出それぞれに、一般会計で1億943万円、国民健康保険特別会計で26万円、介護保険特別会計で246万円の追加補正がされました。

また、公営企業会計の歳出予算では、簡易水道事業会計で659万円の追加、公共下水道事業会計で27万円の減額補正がされました。

補正内容と質疑の主なものを掲載します。

一般会計

歳出

コミュニティ活動費

●コミュニティ助成事業補助金　110万円

ときわ野行政区から申請のあった防災備品等購入事業が採択されたことから追加しようとするもの。

企画一般経費

●企業立地促進補助金　470万円

固定資産に関する奨励金及び企業立地促進奨励金交付のため追加しようとするもの。

問 内容と件数について確認したい。

答 固定資産に関する奨励金については、食肉加工製造施設と冷燻工房施設の2件である。

企業立地促進奨励金については、冷燻工房施設の1件が該当する。

児童支援費

●子育て世帯臨時特別給付金　3450万円

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、食費等の物価高騰等に直面する子育て世帯に対し、村独自の生活支援を行うため、18歳未満の児童を養育する全世帯に対し、児童一人当たり5万円を支給しようとするもの。

●子育て世帯生活支援特別給付金　125万円

低所得のひとり親世帯及びそれ以外の令和4年度分の住民税均等割が非課税の子育て世帯に対し、児童一人当たり5万円を支給しようとするもの。

問 子育て世帯生活支援特別給付金の対象となる世帯については、子育て世帯臨時特別給付金の対象にもなり、重複して支給されるのか確認したい。

答 別事業になっていることから、該当する世帯は重複して支給されることになる。

新型コロナウイルスワクチン接種事業費

●ワクチン接種体制確保委託　90万円

予防接種に係る消耗品や備品等の設置に充てるための費用を追加しようとするもの。

●新型コロナウイルス予防接種業務委託　554万円

コロナワクチン4回目接種に係る業務委託費用を追加しようとするもの。

問 本村の4回目の接種で、ノババックスのワクチンは利用されるのか確認したい。

答 ノババックスのワクチンは、接種主体が北海道となっていて、接種できるのは札幌1カ所となっている。

村がノババックスのワクチンを使用しての接種体制を作れるかについては、今の段階では難しいかなと思っている。

この後、配分の量などの情報をもう少し集めて、接種体制が可能かどうかについて、しっかりと情報収集などはしていきたいと思っている。

農業振興事業費

●持続的畑作生産体系確立緊急対策事業補助金　3007万円

中札内村農業協同組合が実施する甜菜から需要の高い作物等への転換や種子馬鈴しょの緊急増産、病害虫抵抗性品種の導入、普及拡大等に対する助成を行おうとするもの。

牧場管理費

●草地造成委託　535万円

草地難防除、雑草駆除技術実証事業の採択により、指定管理者である農事組合法人カーフゲートに対し、草地造成委託を追加しようとするもの。

問　新たに造成をするのか、それとも既存の草地を再造成するのか確認したい。

答　既存のピョウタン牧区の草地更新を予定している。

●草地支障木伐採委託　43万円

ピョウタン牧区における採草地の支障木伐採委託を追加しようとするもの。

●草地除礫委託　197万円

ピョウタン牧区における採草地の除礫委託を追加しようとするもの。

商工観光費

●プレミアム商品券事業補助金　965万円

商工会が実施するプレミアム商品券事業に対する補助金で、プレミアム額の40％分及び事務費等の2分の1を助成しようとするもの。

問　大型店や農協などの加盟店以外の店でも利用できるようにするのか確認したい。

答　これまでも、大型店などで使えるような取扱いで実施してきている。

今回は、農協のガソリンスタンドや直売所、そういうところでも使えるよう、商工会から農協に働きかけていただきたいと思っており、村の方からもそういった話はさせていただきたいと思っている。

災害対策費

●防災用備品　48万円

災害対策本部で使用する電子版ホワイトボード2台を購入しようとするもの。

●消耗品　41万円

災害復旧作業時における防災用ヘルメットの購入、避難所等で使用する紙おむつ等を購入しようとするもの。

問　補正予算を計上した備蓄品の具体的な内容は。

答　内訳としては、防災用ヘルメットが60人分、幼児用おむつが800枚、大人用おむつが約400枚、生理用品が約640枚となっている。

災害復旧費

●補償費　197万円

令和3年12月に発生した暴風災害の墓地倒木による墓石修復のための補償費を追加しようとするもの。

中札内墓園

●公共施設風倒木等処理委託　975万円

令和3年12月に発生した暴風災害に係る枝、伐根処理、伐根箇所の土入れ等の復旧費用を追加しようとするもの。

問　具体的な復旧箇所は。

答　17施設を予定している。具体的には、行政区とか交流の杜、文化創造センター、道の駅、上札内農村公園、パークゴルフ場、札内川運動公園などの公共施設である。

スクールバス運行管理費

●修繕料　89万円

スクールバスかしわ号のエアコン故障により、修繕費用を追加しようとするもの。

スクールバスかしわ号

村政のここを教えて！

一般質問（３人の議員が登壇！）

一般質問 とは？

議員が村政全般にわたり、執行機関（村長・教育長）に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信をただし、あるいは報告、説明を求め、疑問点をただすことです。

年４回開かれる定例会でのみ行われます。

・質問者が一括質問方式、もしくは一問一答方式を選択します。
・１人につき90分の時間制限があります。
・原則として、通告書の提出順に質問します。

※議会だよりでは、紙面の都合により内容を要約して掲載しています。

村の少年団活動等への支援について

木村議員　活動を継続していくための支援策は

上田教育長　人材確保に努め助成内容を研究する

木村議員

スポーツ少年団等の活動は住民主体ではあるものの、継続していくためには行政からの支援が必要だと考えます。そこで次の点について伺います。

①指導者確保等、活動持続のための支援策は。

②全道・全国大会出場に関する助成について、スポーツ振興奨励事業補助金の助成対象の拡充や助成額引上げ等、内容を見直す予定は。また文化・芸術分野におけるコンクール等の参加についても助成の対象とする考えは。

上田教育長

①指導者確保については、教職員等の人事異動において、授業の指導力を主に置きながら、少年団活動に携わりたい人材の配置に努めます。役場職員については、従来どおりフレックスタイム勤務などを活用しながら指導に参加できるよう配慮します。

指導者養成の取組みとしては、村が行っている講習会等の情報提供や指導者３名分の団登録料、傷害保険料費用、指導者報酬の一部負担に加え、単位スポーツ少年団の登録要件変更で指導者制度が改定されたため、指導者資格取得費用に対する助成拡大についても検討します。

②全道や全国規模の大会等に出場する参加旅費に対しては５割以内の助成を行っていますが、対象となる大会について分かりやすく明示し、補助率の引上げ及び対象の拡大については、他町村の同様の補助制度と比較しながら、公費による負担軽減の基準を研究し整備したいと考えています。

脱プラスチック対策「道の駅」から発信を

大和田議員　プラ容器からエコ容器へ切替えを

森田村長　脱プラスチックを積極的に取組んでいく

大和田議員

近年、プラスチックごみによる環境破壊が深刻な問題となっている中、今年４月「プラスチック資源循環促進法」が施行されたこともあり、プラスチックに代わる素材の導入を始める飲食店や企業が増えてきています。

そこでテイクアウトの多い「道の駅」でもストローやスプーン、プラ容器を、紙製のエコ容器に切替えていく必要があると考えます。環境にやさしいまちづくりを推進する村として、エコ容器導入を発信することにより、環境に取組む姿勢が評価され集客が高まることも期待できると思いますが、村の考えをお聞きします。

森田村長

道の駅での脱プラスチックの取組みでは、半数の店舗がエコ容器等を導入している状況です。

事業所側も脱プラスチックに対して前向きに検討しているものの、品物に合ったエコ容器が少ない事やコスト面で割高になるなどで切替えしにくいという課題がありますが、「日本で最も美しい村」連合加盟の村として、脱プラスチックを推進していけるよう村内事業者に対して情報を提供していくとともに、事業者が行う新たな取組みに対して支援していきます。

また「脱プラスチック」の取組みについて広報等による啓発にも努めます。

中札内村市街地区まちなか公共の花壇づくりと整備管理について

中西議員　村の花壇美化活動の状況は

森田村長　皆様のご協力をいただきたい

中西議員

『花と緑とアートの村』中札内において、早い時期から村一丸となって花壇づくりに取組んできた公共の花壇美化活動が近年難しくなってきているが、現状の計画、活動状況はどのようになっているのか。

合わせて、上札内市街地公共花壇の改修についての行政区との話合いの結果は。

森田村長

本村における花づくりの取組みは、昭和50年代から村民ボランティアが中心となって花壇や公共施設を花で彩る取組み、ガーデニングコンテストや花フェスタ等の各種事業を開催し、現在も『花づくりの会』を中心に、高等養護学校、更別農業高校生徒の参加協力をいただきながら進め取組んでおります。しかし、近年『花づくりの会』会員の高齢化が進み、新しい体制づくりが必要となっており、現在まで引継がれてきた花のまちづくりの取組みを次世代に継承するため、『花づくりの会』との話合いや連携を密にして方向性を進めて参ります。

上札内市街地区公共花壇の改修整備については、この場所が札内川上流地域へ向かう玄関口に位置することから、花壇を縮小するのではなく、現状改修する形とさせていただいた。当面の間は、行政区民及び役員の皆様には、ご理解とご協力をいただきながら、花壇管理をお願いいたします。

上札内市街地区公共花壇

第3回臨時会（4月22日）

まちなかキッチンスタジオ整備へ動き出す!!

4月22日㈮開会
会　期　1日
審議案件　承認1件、議案1件
（原案可決）

※主な内容

令和3年度一般会計予算の専決処分の承認

ふるさと納税の大幅増による基金積立の追加や村内事業所より福祉を目的とした寄附があり、積立予算に不足を生じたこと、また、ふるさと納税返礼品の年度内での発送完了が困難なことから翌年度に予算を繰越す必要があり、地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分をしたもの。

繰越明許費補正

ふるさと納税事業の返礼品等の送付が年度内での完了が困難なことから、繰越明許として補正するもの。

歳入
●寄附金　1億782万円

歳出
●基金積立　1億4272万円
◇ふるさと活性化基金
◇豊かな環境等創成基金
◇福祉基金
◇教育振興基金
◇文化振興基金
●ふるさと納税費　▲3358万円

補正予算

塵芥し尿処理費
●生ごみ処理装置製造設置委託　4208万円

生ごみ処理機の製造、設置及び土壌脱臭設備の設置費として追加するもの。

問 以前、北海道の交付金を見込んでいるとの説明を受けていたが、交付金の見通しは。
また、新しい機械の完成予定はいつ頃なのか。

答 交付金の決定が出た段階で予算の組替えをしたいと考えている。
また、2月ぐらいを目途に、遅くても年度内には完成したいと考えている。

●生ごみ処理施設実施設計委託　293万円

生ごみ処理施設上屋建設のため実施設計費として追加するもの。

文化振興費
●文化振興奨励事業補助金　300万円

今後予定されている文化奨励事業を見込んで追加するもの。

問 今後予定されている事業の具体的な内容は。

答 すでに4団体から、映画会、フルートコンサート、音楽のワークショップ、和太鼓演奏などの申請がきていて、予算枠を超えている。
今後もコンサートなどの相談があり、そういったことを見込んでいる。

商工振興費

●まちなかキッチンスタジオ整備事業設計委託　1942万円

キッチンスタジオ整備に係る基本設計及び実施設計費等を追加するもの。

問 キッチンスタジオの建設費、特定財源は、どれぐらいを見込んでいるのか。

答 令和2年時点の数値にはなるが、工事費は1億7400万円程度を見込んでいる。ただ、現在は一部資材等も高騰している状況にある。

特定財源としては、地方創生交付金を活用したいと考えている。補助率は補助対象経費の2分の1以内である。

問 新築での設計委託ということであるが、議員から改善センターの改修など、他の案がいくつか出されていたと思うが、検討はしたのか。

答 村としても検討を重ねてきた。改善センターの改修案については、もともとキッチンスタジオ等を想定した設計で建てられている建物ではないため、改修費が想定よりも多くかかってしまうこと、スペース的にも狭いことから、新たに建設することとした。

問 設計を進めていく中で、村民から意見等を聞く機会を設けるのか。

答 設計に入った段階で、住民の方からも当然ご意見をいただく部分はあると考えている。

問 改善センターと一体的に管理し、指定管理を導入するということだが、費用はどれぐらいを想定しているのか。

答 指定管理料は、年間500万円から600万円程度と見込んでいる。

村民憩いの場の予定となる改善センター

問 どれぐらいの方、団体の利用を想定しているのか。

答 カントリープラザでは、16団体、延べ550人ほどの利用であった。今後もそういった方には利用していただけると考えている。今後、利用の裾野が広がるように心がけていきたいと考えている。

第4回臨時会（5月10日）
～旧役場庁舎解体へ～

5月10日㈫開会
会　期　1日
審議案件　議案2件（原案可決）

工事請負契約締結

●公共施設解体撤去等工事（旧役場庁舎）　5335万円

令和4年11月30日までの工期で、永井工業株式会社と工事請負契約することを可決しました。

工事の概要については、鉄筋コンクリート造2階建ての旧役場庁舎、延床面積1263．2㎡の除去を行うもの。

解体が始まった旧役場庁舎

条例改正

●中札内村税条例等の一部改正

国において本年3月31日付で公布、4月1日から施行された地方税法等の一部を改正する法律ほか関係政令並びに省令の一部改正に伴い、本村条例の一部を改正するもの。

視察受入

○鶴居村議会
5月25日（水）

○中札内中学校大規模改修事業について

釧路管内の鶴居村は、『日本で最も美しい村』連合に加盟しており、特別天然記念物タンチョウの保護活動に取組んでいます。

酪農が基幹産業で、地域資源を活かしたブランドづくりとして、ナチュラルチーズの製造に力を入れています。また、近年はチーズと相性が抜群なワインづくりに取組んでいます。

本村へは、平成26・27年度に大規模改修を行った中札内中学校の工事内容等調査のため視察来村され、活発な意見交換がなされました。

ふるさと納税を活用して導入した「ファツィオリ・ピアノ」と中札内中学校を見学されたのち帰村されました。

鶴居村議会の皆さんと

次の定例会は9月です！

日程が決まりましたら情報無線等でお知らせします。
議会中継は YouTube で配信しています。
「中札内村議会」で検索できます。
また、下記の QR コードからもアクセスできます。

★広報モニターの想い★

「議会だより」は村民にとって議会を知る唯一の広報誌であると思います。当然、多くの方々に読まれることが望まれます。

その紙面作りに議会広報モニターから多くの意見等が出され、皆さんにより読まれることを望みながら紙面校正に反映されています。村民の方々も何かご意見がありましたら、モニターを通じて出して頂ければ有難いと思っております。

今後とも、より親しまれる広報誌になるよう研鑽して参りますので宜しくお願い致します。

議会広報モニター　**砂田　仁司**

―編集後記―

長引くコロナ禍の中で、アフターコロナ社会を見据えて、ワクチン接種も４回目が開始され、暑さを迎える中で生活様式が変化している昨今です。

村議会においても、昨年９月から議会広報モニターを８名の方にお願いをいたし、住民が本当に知りたい議会の情報発信の為、議会だよりのあり方を、定例議会終了後に今まで３回の会議を行い、議会だよりのより良い紙面づくりと、議会運営のあり方について取組んでおります。

限られた紙面の中で、住民目線での情報発信をモニターの皆様の御意見をお聞きしながら議会広報委員会も頑張っております。

（中西　千尋）